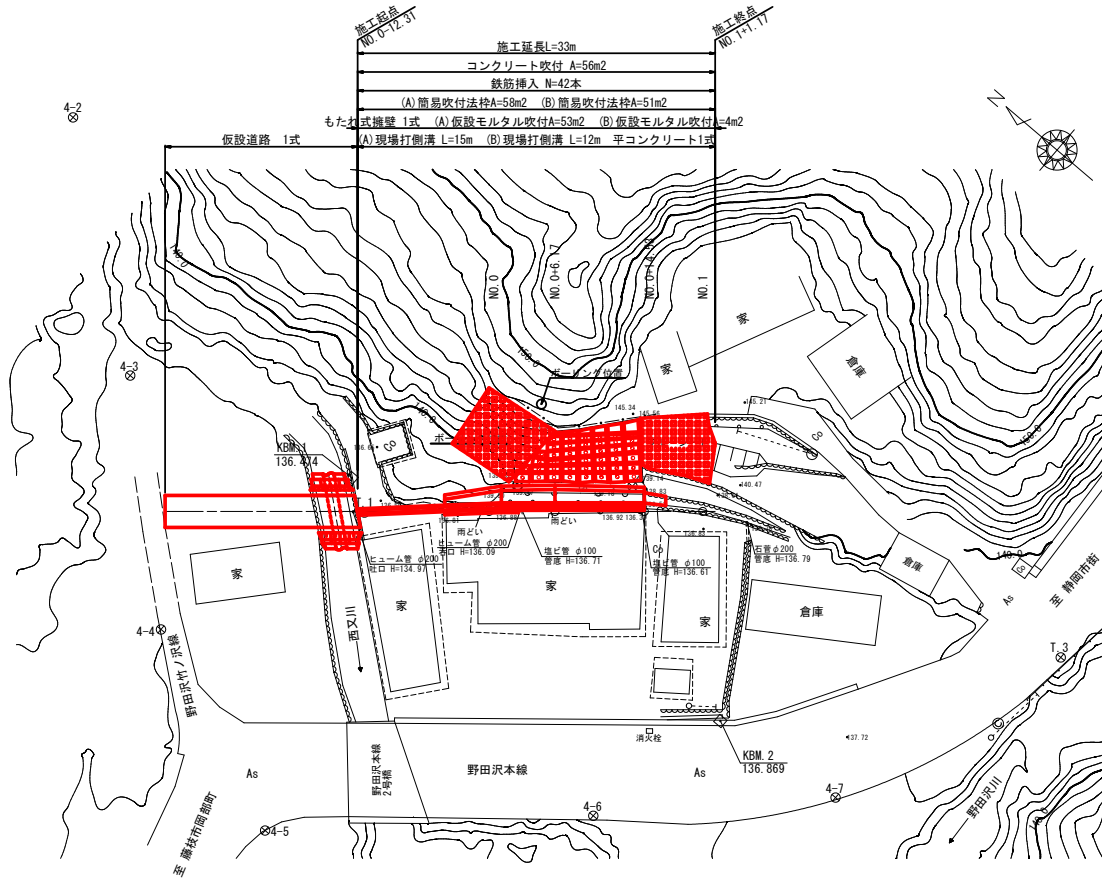


平面図

S=1:250 (1:500)

藤枝市岡部町野田沢



基準点座標一覧表

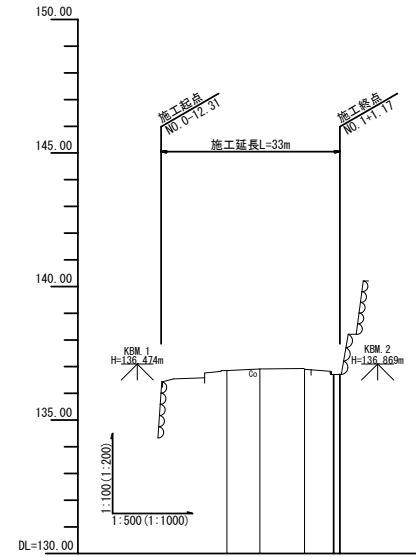
点	名	X座標	Y座標
1	1	-12817.926	-20288.338
2	2	-12817.926	-20288.338
3	3	-12850.987	-20326.288
4	4	-12850.987	-20326.288
5	5	-12888.105	-20350.527
6	6	-12888.105	-20350.527
7	7	-12926.745	-20311.534
8	8	-12926.745	-20311.534
9	9	-12975.874	-20381.828
10	10	-12975.874	-20381.828
11	11	-12934.281	-20288.877

中心線座標一覧表

点	名	X座標	Y座標
1	1	-12883.689	-20014.186
2	2	-12883.689	-20014.186
3	3	-12895.742	-20004.763

縦断面図

V=1:100 (1:200)  
H=1:500 (1:1000)



勾配	136.45	136.85	136.91	136.90	136.71
土					
土					
切					
路面高	136.45	136.85	136.91	136.90	136.71
地盤高	136.45	136.85	136.91	136.90	136.71
高差	0.00	12.31	18.46	26.84	32.31
距離	12.31	0.00	6.17	8.36	5.47
単距離	12.31	0.00	6.17	8.36	5.47
測点	NO. 0+12.31	NO. 0	NO. 0+6.17	NO. 0+14.53	NO. 1 NO. 1+1.17

※本設計では測量基準線の位置での計画はないため  
計画高および勾配は現況と同じである。

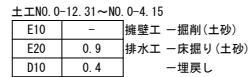
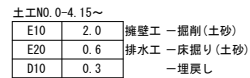
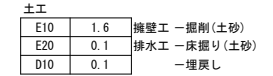
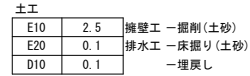
工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内（寺替戸）治山工事
工事箇所	藤枝市 岡部町 野田沢 地内
図面の種類	平面図・縦断面図
縮尺	図面番号 11 葉中 1 ( )内はA3縮小
測量年月日	設計年月 令和7年12月
事務所名	藤枝市役所

$$\overline{S=1:50} (\overline{S=1:100})$$

$$S=1:50 (S=1:100)$$


地質層序表									
地質時代		地層名	記号 〔岩級区分〕	層相区分	N値		代表 N値	主な特徴	
					最小	最大			
新 第三 紀	第四 紀	完新 世	T1	シルト質砂礫	4.5	~ 4.5	5	φ2~30mmの角礫主体とし、マトリックスはシルト〜砂、特にシルトが多量に混入する。	
	新第三 紀	中新世	白浜層群	Ait [D1]	極風化 砂岩質頁岩互層	8	~ 9	8	砂岩優勢の互層で硬な主体に採取される。岩片は非常に数度、指圧でほぐせる程度である。
				Ait [D]	強風化 砂岩質頁岩互層	15	~ 29	21	層上部では砂岩優勢、下部では頁岩が優勢な互層となり、コアは硬軟〜片状採取される。岩片数度、ハンマー一撃で容易に電氣が入る。
Ait [D〜G1]				風化 砂岩質頁岩互層	38	~ 300	63	全体的に破砕傾向の強い頁岩優勢の互で、コアは硬軟〜片状に採取される。電氣面は電氣化している。	

工 事 名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢内（寺替戸）治山工事
工 事 箇 所	藤枝市 岡部町 野田沢 内
図面の種類	標準横断面図・土工定規図
縮 尺	S=1:50 (S=1:100) ( )内はA3縮小
図面番号	11 葉中 2
測量年月日	設計年月 令和7年12月
事務所名	藤 枝 市 役 所

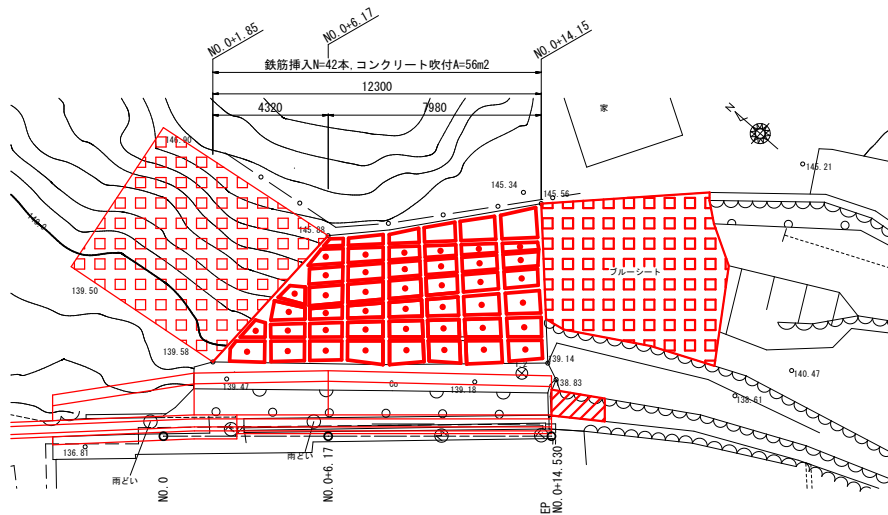
$S=1:100$  ( $S=1:200$ )

BP EP NO. 0~NO. 0+14.530	
工 事 名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢内（寺替戸）治山工事
工 事 箇 所	藤枝市 岡部町 野田沢 内
図面の種類	横断面図
縮 尺 (S=1:100 (S=1:200) ( )内はA3縮小)	図面番号 11 葉中 3
測量年月日 . . .	設計年月 令和7年12月
事務所 名	藤 枝 市 役 所

# 法面工構造図

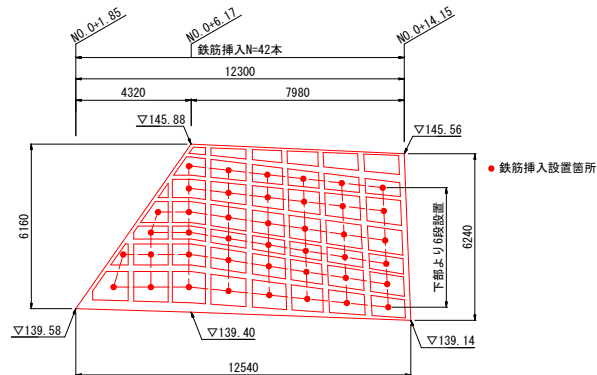
法面工平面図

S=1:100 (S=1:200)



鉄筋挿入工正面図

S=1:100 (S=1:200)



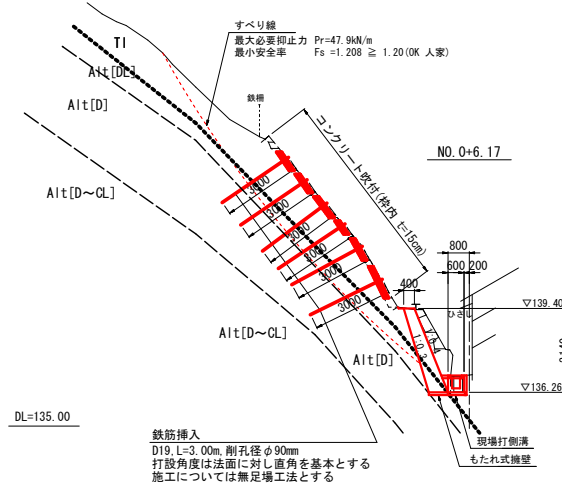
※鉄筋挿入は基本的に既設枠内の中央に設置するものとし  
適宜現場調整を行う。  
鉄筋挿入の設置にあたり家屋が支障となるため無足場工法を採用する。

■鉄筋挿入数量表

種別	規格・仕様	単位	数量	摘要
鉄筋挿入	D19 L=3.0m	本	42	削孔径90mm 無足場工法

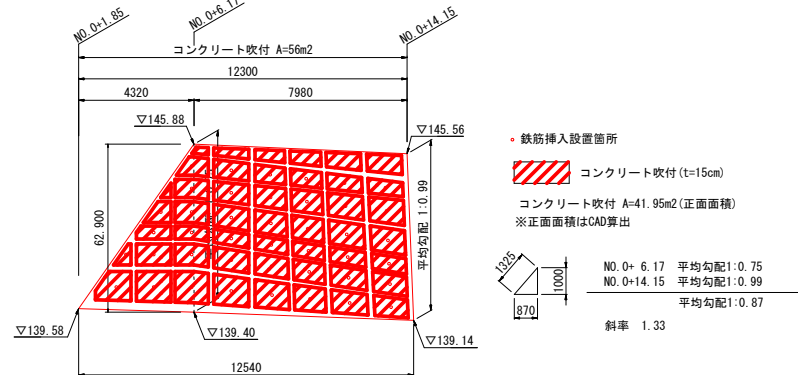
標準断面図

S=1:100 (S=1:200)



コンクリート吹付工正面図

S=1:100 (S=1:200)



● 鉄筋挿入設置箇所  
コンクリート吹付 (t=15cm)  
コンクリート吹付 A=41.95m2 (正面面積)  
※正面面積はCAD算出  
平均勾配 1:0.75  
平均勾配 1:0.99  
平均勾配 1:0.87  
斜率 1.33

■コンクリート吹付数量表

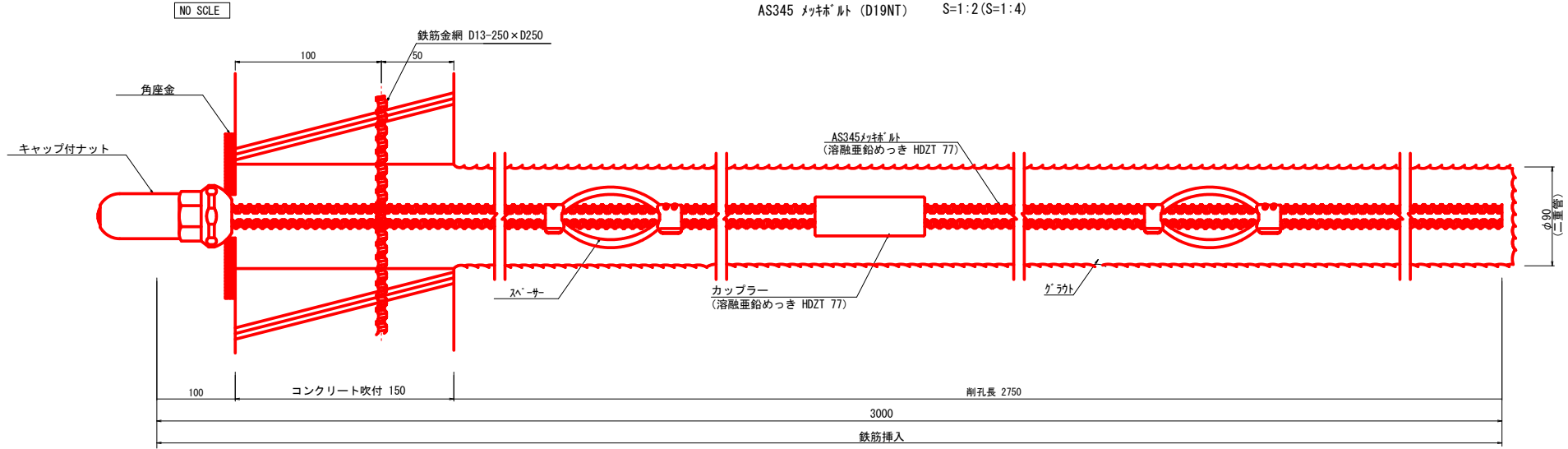
種別	規格・仕様	算式	単位	数量	摘要
コンクリート吹付	t=15cm	41.95 × 1.33 (斜率) = 55.79	m2	56	
鉄筋金網	D13-250 × 250	55.79 × 7.96 ÷ 1000 = 0.44	t	0.44	

※コンクリート吹付は既設枠内に設置する。  
コンクリート吹付には水抜管を設置すること。

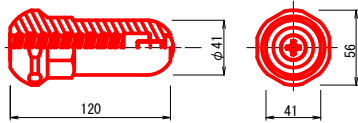
工事名	令和7年度 (市単) 岡部町野田沢地内 (寺替戸) 治山工事
工事箇所	藤枝市 岡部町 野田沢 地内
図面の種類	法面工構造図
縮尺	図示 ( ) 内はA3縮小
測量年月日	設計年月 令和7年12月
事務所名	藤枝市役所

# 鉄筋挿入工構造図

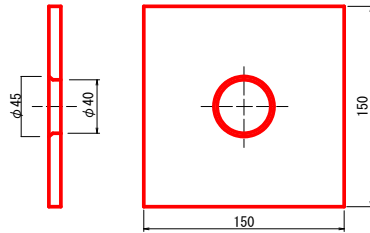
AS345 メッキポルト (D19NT) S=1:2 (S=1:4)



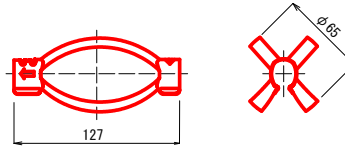
キャップ付ナット D19  
(溶融亜鉛めっき HDZT 49)



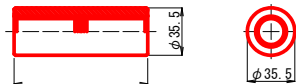
角座金  
(溶融亜鉛めっき HDZT 77)



スペーサー D19-65 (電気メッキ)



カップラー  
(溶融亜鉛めっき HDZT 77)



種 別	規 格	数 量	摘 要
削孔 (φ90)	れき質土	1.85 m	二重管
削孔 (φ90)	軟岩	0.90 m	二重管
AS345メッキポルト	D19	1 本	L=3.00m
キャップ付ナット	D19用 HDZT49	1 個	
角座金	150×150 HDZT77	1 枚	
スペーサー	D19-65(電気メッキ)	2 個	1箇所/2.5m(2箇所以上)
カップラー	D19用 HDZT77	1 個	
グラウト	σ <sub>ck</sub> =24N/mm <sup>2</sup>	0.02 m <sup>3</sup>	注入材料は割増し係数Kを乗ずる

※ポルトは必要に応じ分割する

●注入材料  
K=(1.85×5.0(れき質土割増し)+0.90×2.5(軟岩割増し))÷2.75=4.18(平均割増し)  
V=0.02×4.18=0.08(m<sup>3</sup>)

※割増し係数は『地山補強土工(鉄筋挿入工)標準積算マニュアルp26』参照

グラウト材	1 m <sup>3</sup> 当り
セメント	1230 kg
混和剤	3.1 kg (マスターボリスNo.8標準使用量 1230×0.25%=3.1kg)

※混和剤は必要に応じ適切なものを添加する。

1本当りグラウト使用量

$$V = \frac{D^2 \times \pi}{4 \times 10^6} \times L$$
$$= \frac{90^2 \times \pi}{4 \times 10^6} \times 2.90$$
$$= 0.018 \text{ m}^3$$

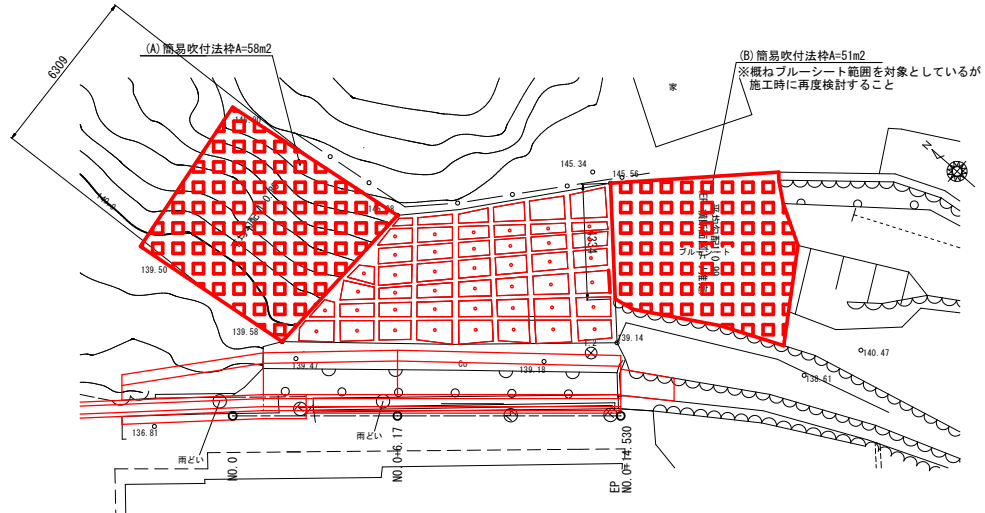
V : グラウトの使用量(m<sup>3</sup>)  
D : 削孔径=90(mm)  
L : 2.90(m)

工 事 名	令和7年度 (市単) 岡部町野田沢地内 (寺替戸) 治山工事
工 事 箇 所	藤枝市 岡部町 野田沢 地内
図面の種類	鉄筋挿入工構造図
縮 尺	図 示 ( )内はA3縮小
図 面 番 号	11 葉中 5
測 量 年 月 日	設計年月 令和7年12月
事 務 所 名	藤 枝 市 役 所

## 法面擦付け工構造図

平面图

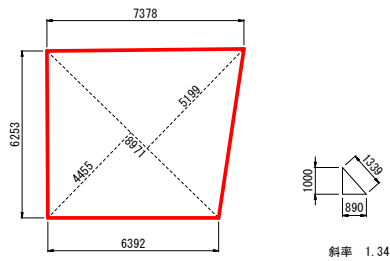
S=1:100 (S=1:200)



※簡易吹付法枠の施工範囲については、適宜現場にて変更すること  
簡易吹付法枠の背面は現況勾配に合わせ法面整形を行う

(A) 簡易吹付法枠平面展開図

S=1 : 100 (S=1 : 200)



平面積  $A=8.97 \times 4.46 \times 1/2 + 8.97 \times 5.20 \times 1/2 = 43.33 (\text{m}^2)$

(B) 簡易吹付法枠平面展開図

S=1:100 (S=1:200)



平面積  $A=7.75 \times 3.53 \times 1/2 + 7.75 \times 5.25 \times 1/2 + 6.50 \times 0.64 \times 1/2 = 36.10 (\text{m}^2)$

■ (A) 簡易吹付法棒数量表

1式当り

種 別	規格・仕様	算 式	単位	数 量	摘 要
簡易吹付法枠	ツバクリート枠等 相当品	$43.33 \times 1.34 (\text{斜率}) = 58.06$	m <sup>2</sup>	58	

### ■ (B) 簡易吹付法棒数量表

1式当り

種 別	規格・仕様	算 式	単位	数 量	摘 要
簡易吹付法枠	7/8クレーン相当品	$36.10 \times 1.41$ (斜率) = 50.90	m <sup>2</sup>	51	

### ■切土法面整形数量表

1式当り

種 別	規格・仕様	算 式	単位	数 量	摘 要
切土法面整形	人 力	$58.06+50.90=108.96$	m <sup>2</sup>	109	

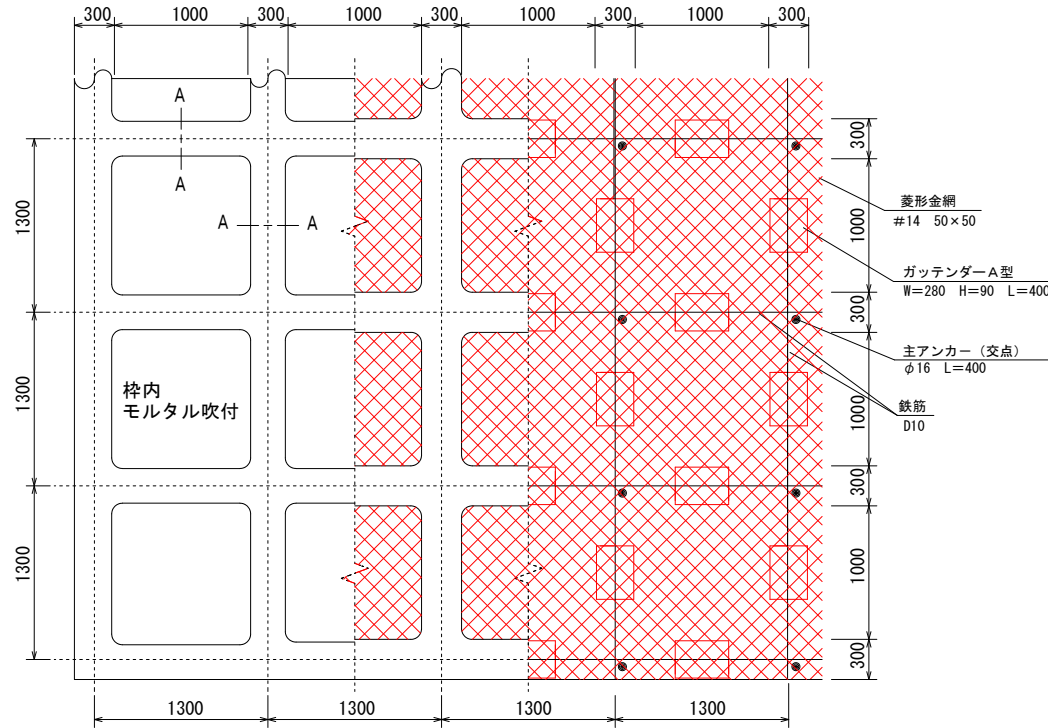
工 事 名	令和7年度（市庫） 岡部町野田沢地内（寺替戸）治山工事		
工 事 箇 所	藤枝市 岡部町 野田沢 地内		
図面の種類	法面際付け工事図		
縮 尺 図 示 ( )内はA3縮小	図面番号 11 葉中 6		
測量年月日	設計年月 令和7年12月		
事務所名	藤 枝 市 役 所		

# 簡易吹付法枠工構造図

(参考図)

標準展開図

S=1:20 (S=1:40)



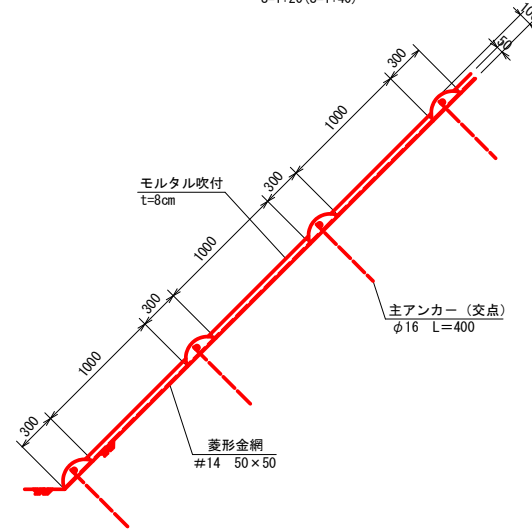
使用材料表 (参考)

材 料 名	規 格	単 位	数 量	100m2 当り
菱形金網	#14 50×50	m2	100	
ラス用アンカー	φ16 L=400	本	30	
ラス用補助アンカー	φ9 L=200	本	150	
鉄筋	D10	kg	93.15	
主アンカー (交点)	φ16 L=400	本	69	
組立枠	ガッテンダーA型 W=280 H=90 L=400	個	125	
枠用シート	Aタイプ用	枚	56.3	
枠吹付		m3	3.31	
セメント	普通ポルトランドセメント	kg	4468.0	
砂	NAF-6	kg	10.64	
ソイルクリートAタイプ相当品		m3	13.1	

枠内モルタル吹付 t=8cm

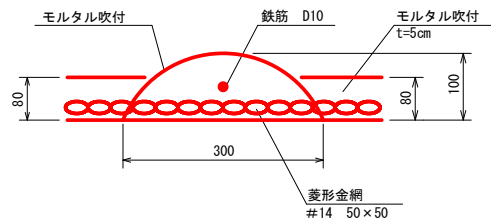
標準断面図

S=1:20 (S=1:40)



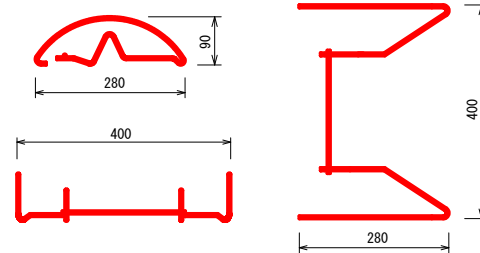
A - A 断面

S=1:5 (S=1:10)



ガッテンダーA型部材模式図

S=1:5 (S=1:10)

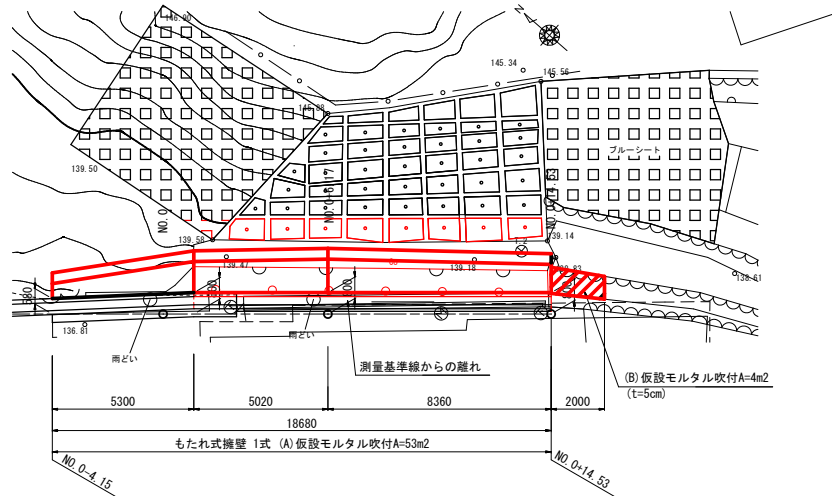


工 事 名	令和7年度 (市単) 岡部町野田沢地内 (寺替戸) 治山工事
工 事 箇 所	藤枝市 岡部町 野田沢 地内
図面の種類	簡易吹付法枠工構造図 (参考)
縮 尺	図 示 ( )内はA3縮小
図面番号	11 葉中 7
測量年月日	設計年月 令和7年12月
事務所名	藤 枝 市 役 所

# 擁壁工構造図

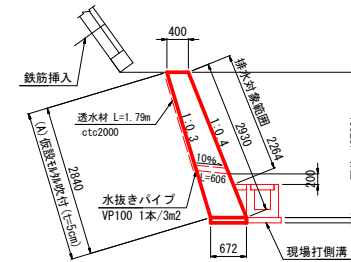
擁壁工平面図

S=1:100 (S=1:200)



もたれ式擁壁構造図

S=1:50 (S=1:100)

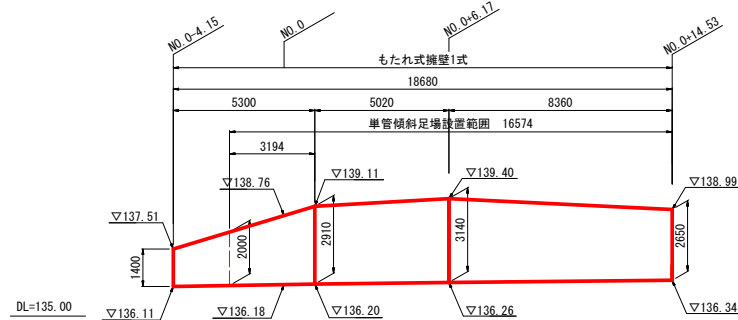


※施工に当たっては上部の施工(鉄筋挿入工等)を先行すること

■もたれ式擁壁数量表		1式当り (L=18.68m)		
種 別	規 格	算 式	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-40BB	$(0.40+0.67) \times 1/2 \times 2.72 \times 18.68 = 27.18$	27 m3	
型 枠	無 筋	$2.93 \times 18.68 = 54.73$	55 m2	
均しコンクリート	18-3-25BB t=100	$0.67 \times 18.68 = 12.52$	13 m2	V=1.25m3
均し型 枠		$0.10 \times 18.68 = 1.87$	1.9 m2	
水 抜 管	VPφ100	$2.26 \times 18.68 \div 3 \times 0.61 = 8.58$	8.6 m	
単管傾斜足場		$47.22 \times 1.08 (\text{斜率}) = 51.00$	51 掛m2	
基面整正		$0.67 \times 18.68 = 12.52$	13 m2	

擁壁工展開図

S=1:100 (S=1:200)



擁壁平均高さ  
 $H = [(1.40+2.91) \times 1/2 \times 5.30 + (2.91+3.14) \times 1/2 \times 5.02 + (3.14+2.65) \times 1/2 \times 8.36] \div 18.68 = 2.720 (m)$

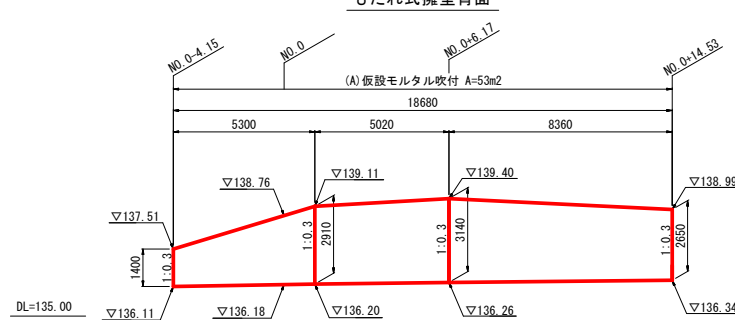
単管傾斜足場正面面積  
 $A = (2.00+2.91) \times 1/2 \times 3.19 + (2.91+3.14) \times 1/2 \times 5.02 + (3.14+2.65) \times 1/2 \times 8.36 = 47.22 (m^2)$



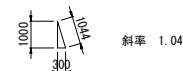
斜率 1.08

もたれ式擁壁背面

S=1:100 (S=1:200)



正面面積  
 $A = (1.40+2.91) \times 1/2 \times 5.30 + (2.91+3.14) \times 1/2 \times 5.02 + (3.14+2.65) \times 1/2 \times 8.36 = 50.81 (m^2)$



斜率 1.04

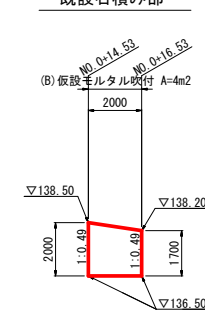
■(A) 仮設モルタル吹付数量表				
種 別	規 格	算 式	数 量	摘 要
仮設モルタル吹付	t=5cm	$50.81 \times 1.04 (\text{斜率}) = 52.84$	53 m2	

※『仮設モルタル吹付(t=5cm)』は施工協議により計上

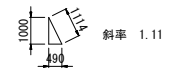
仮設モルタル吹付

S=1:100 (S=1:200)

既設石積み部



正面面積  
 $A = (2.00+1.70) \times 1/2 \times 2.00 = 3.70 (m^2)$



斜率 1.11

■(B) 仮設モルタル吹付数量表				
種 別	規 格	算 式	数 量	摘 要
仮設モルタル吹付	t=5cm	$3.70 \times 1.11 (\text{斜率}) = 4.11$	4 m2	

※『仮設モルタル吹付(t=5cm)』は施工協議により計上

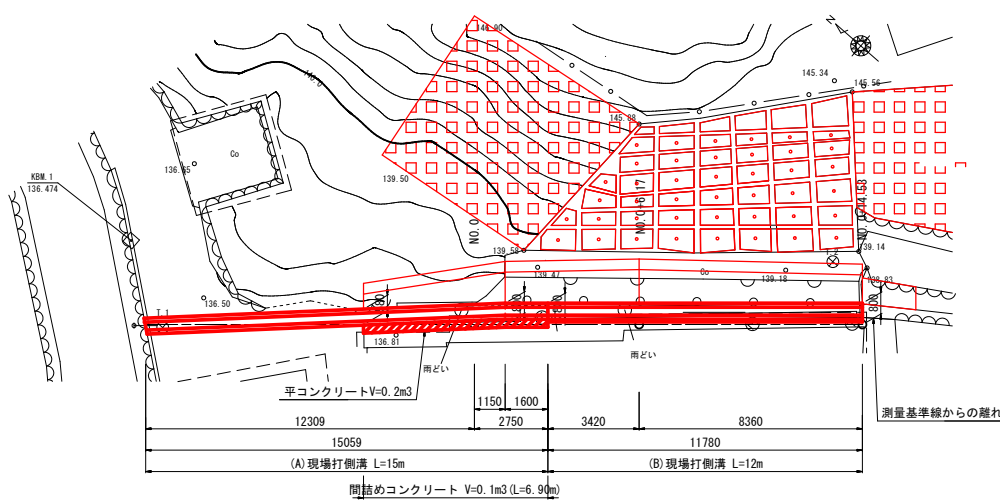
工 事 名	令和7年度 (市単) 岡部町野田沢地内 (寺替戸) 治山工事
工 事 箇 所	藤枝市 岡部町 野田沢 地内
図面の種類	擁壁工構造図
縮 尺	図 示 ( )内はA3縮小
測 量 年 月	図面番号 11 葉中 8 設計年月 令和7年12月
事 務 所 名	藤 枝 市 役 所



# 排水工構造図

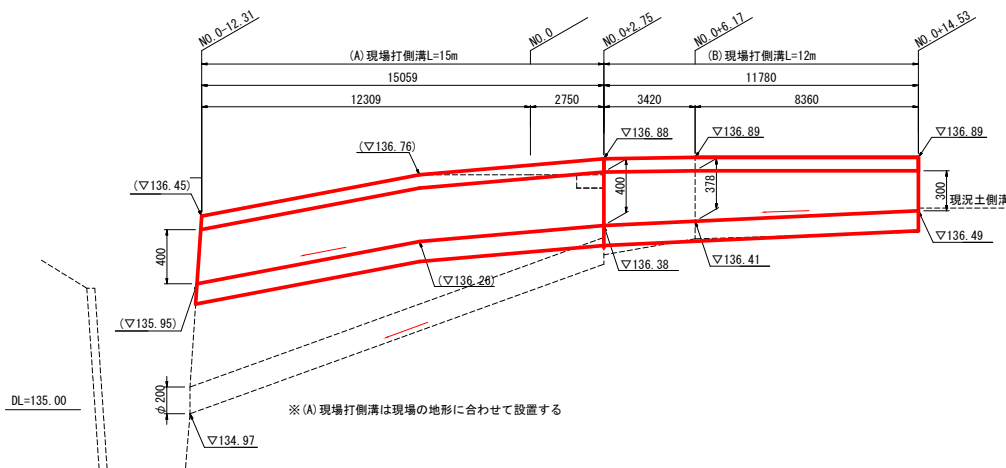
排水工平面図

S=1:100 (S=1:200)



排水工展開図

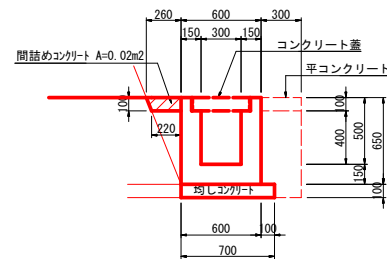
H=1:100 (S=1:200)  
V=1:20 (S=1:40)



※ (A) 現場打側溝は現場の地形に合わせて設置する

(A) 現場打側溝

S=1:20 (S=1:40)

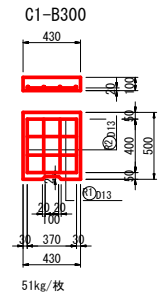


◆ (A) 現場打側溝数量表					10m当り
名称	規格・仕様	算式	数量	摘要	
コンクリート	18-8-25BB	$(0.60 \times 0.65 - 0.30 \times 0.40 - 0.43 \times 0.10) \times 10.00 = 2.27$	2.3	m <sup>3</sup>	
型枠	小型	$(0.65 + 0.50) \times 2 \times 10.00 = 23.00$	23	m <sup>2</sup>	
均しコンクリート	RC40, t=100	$0.70 \times 10.00 = 7.00$	7.0	m <sup>2</sup>	v=0.70m <sup>3</sup>
均し型枠	無筋	$0.10 \times 2 \times 10.00 = 2.00$	2.0	m <sup>2</sup>	
コンクリート蓋	C1-B300	$10.00 / 0.50 = 20$	20	枚	
基面整正		$0.70 \times 10.00 = 7.00$	7	m <sup>2</sup>	

◆ 間詰めコンクリート数量表					10m当り
名称	規格・仕様	算式	数量	摘要	
間詰めコンクリート	18-8-25BB R/100%以下	$0.02 \times 6.90 = 0.14$	0.1	m <sup>3</sup>	

コンクリート蓋

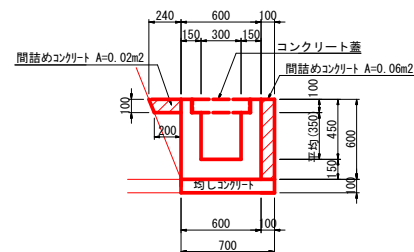
S=1:20 (S=1:40)



◆ コンクリート蓋数量表					1枚当り
名称	規格・仕様	数量	摘要		
コンクリート	24-8-25N	0.02	m <sup>3</sup>		
型枠	鉄筋構造物	0.2	m <sup>2</sup>		
鉄筋	D13	0.003	t		

(B) 現場打側溝

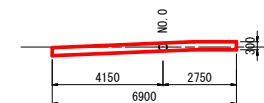
S=1:20 (S=1:40)



◆ (B) 現場打側溝数量表					10m当り
名称	規格・仕様	算式	数量	摘要	
コンクリート	18-8-25BB	$(0.60 \times 0.60 - 0.30 \times 0.35 - 0.43 \times 0.10) \times 10.00 = 2.12$	2.1	m <sup>3</sup>	
型枠	小型	$(0.60 + 0.45) \times 2 \times 10.00 = 21.00$	21	m <sup>2</sup>	
均しコンクリート	RC40, t=100	$0.70 \times 10.00 = 7.00$	7.0	m <sup>2</sup>	v=0.70m <sup>3</sup>
均し型枠	無筋	$0.10 \times 2 \times 10.00 = 2.00$	2.0	m <sup>2</sup>	
コンクリート蓋	C1-B300	$10.00 / 0.50 = 20$	20	枚	
間詰めコンクリート	18-8-25BB R/100%以下	$(0.02 + 0.06) \times 10.00 = 0.80$	0.8	m <sup>3</sup>	
基面整正		$0.70 \times 10.00 = 7.00$	7	m <sup>2</sup>	

平コンクリート

S=1:100 (S=1:200)



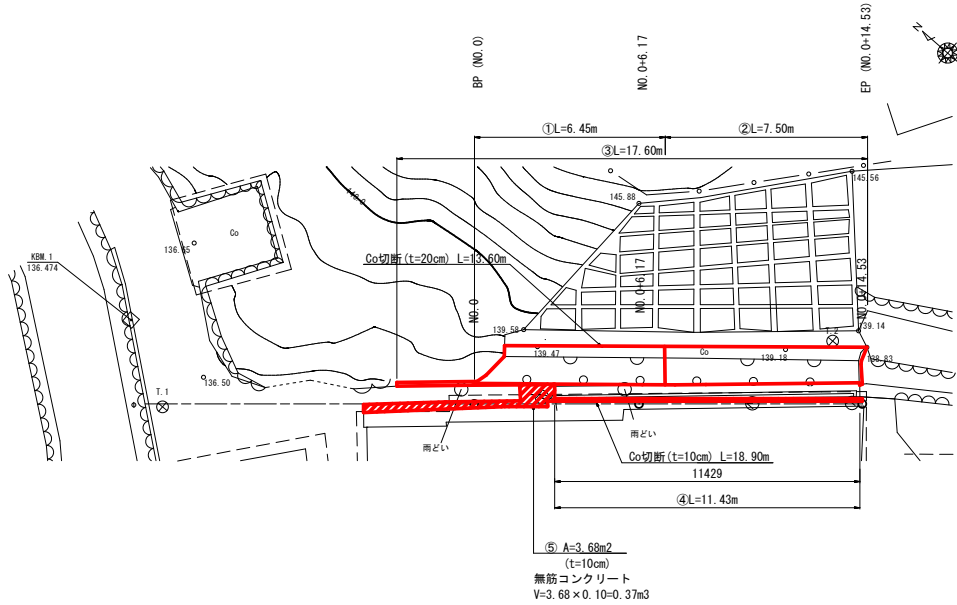
● 平コンクリート数量表					10m当り
名称	規格・仕様	算式	数量	摘要	
コンクリート	18-8-25BB	$6.90 \times 0.30 \times 0.10 = 0.21$	0.2	m <sup>3</sup>	t=10cm

工事名	令和7年度(市単) 岡部町野田沢地内(寺替戸)治山工事
工事箇所	藤枝市 岡部町 野田沢 地内
図面の種類	排水工構造図
縮尺	図面番号 11 葉中9 ( )内はA3縮小
測量年月日	設計年月 令和7年12月
事務所名	藤枝市役所

# 撤去工構造図

平面図

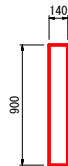
S=1:100 (S=1:200)



③

S=1:20 (S=1:40)

(コンクリート壁)

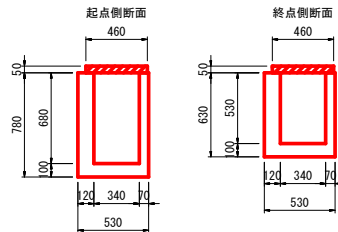


無筋コンクリート  
A=0.14×0.90=0.13m<sup>2</sup>  
V=0.13×17.60=2.29m<sup>3</sup>

④

S=1:20 (S=1:40)

(側溝)



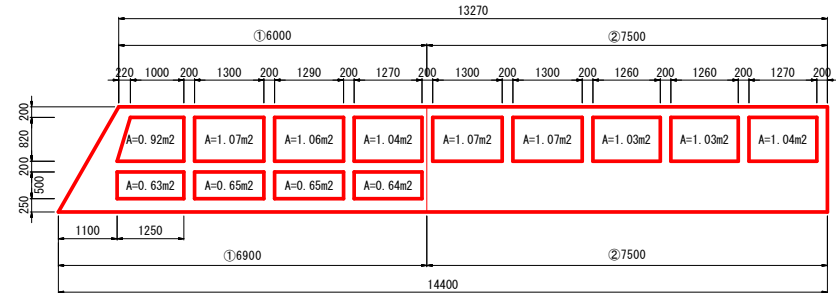
無筋コンクリート  
A=[(0.78×0.53-0.68×0.34)+(0.63×0.53-0.53×0.34)]/2=0.17m<sup>2</sup>  
V=0.17×11.43=1.94m<sup>3</sup>

鉄筋コンクリート  
A=0.46×0.05=0.02m<sup>2</sup>  
V=0.02×11.43=0.23m<sup>3</sup>

①、②

S=1:50 (S=1:100)

(コンクリート法枠正面図)



①

延長

控除体積

L=(6.00+6.90)/2=6.45m  
V=(0.92+1.07+1.06+1.04+0.63+0.65+0.64)×0.41=2.73m<sup>3</sup>

②

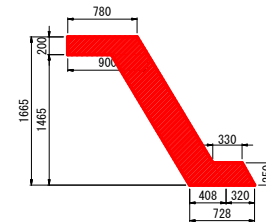
延長

控除体積

L=7.50m  
V=(1.07+1.07+1.03+1.03+1.04)×0.43=2.25m<sup>3</sup>

①断面

S=1:30 (S=1:60)

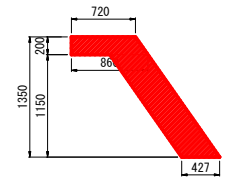


鉄筋コンクリート

A=(0.78+0.90)/2×0.20+0.41×1.47+(0.33+0.32)/2×0.25  
=0.85m<sup>2</sup>  
V=0.85×6.45=2.73=2.75m<sup>3</sup>

②断面

S=1:30 (S=1:60)



鉄筋コンクリート

A=(0.72+0.86)/2×0.20+0.43×1.15  
=0.65m<sup>2</sup>  
V=0.65×7.50=2.25=2.63m<sup>3</sup>

構造物撤去工数量計算表

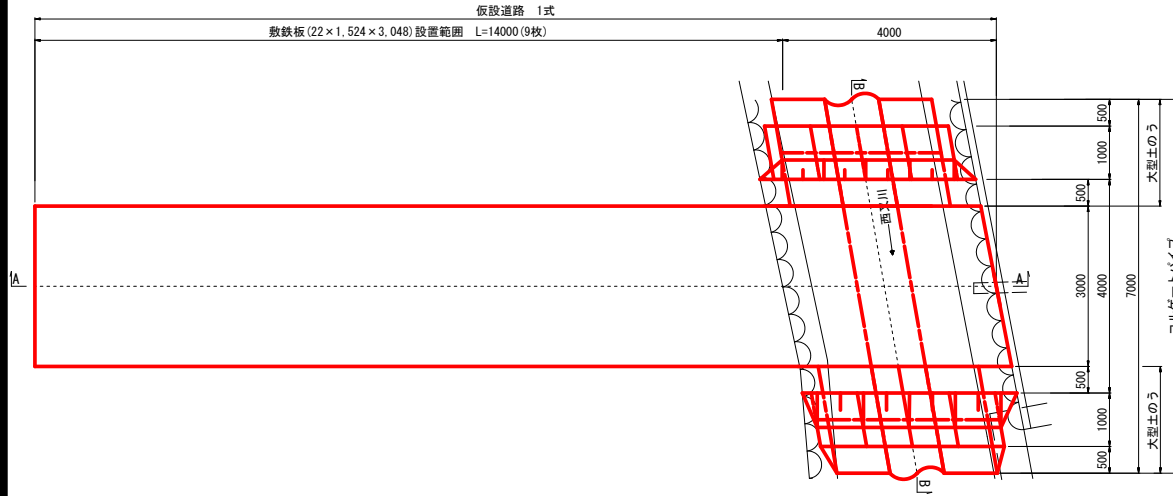
名 称	算 式	単 位	数 量	1式当り
無筋コンクリート	2.29+1.94+0.37=4.60	m <sup>3</sup>	5	③ ④ ⑤
鉄筋コンクリート	2.75+2.63+0.23=5.61	m <sup>3</sup>	6	① ② ④
Co切断 (t=10cm)	18.90	m	19	
Co切断 (t=20cm)	13.60	m	14	
濁水処理	(18.90×0.10+13.60×0.20)×0.023 = 0.11	m <sup>3</sup>	0.1	

工 事 名	令和7年度 (市単) 岡部町野田沢地内 (寺替戸) 治山工事
工 事 箇 所	藤枝市 岡部町 野田沢 地内
図面の種類	撤去工構造図
縮 尺	図 示 ( )内はA3縮小
図 号	図面番号 11 葉中 10
測量年月日	設計年月 令和7年12月
事 務 所 名	藤 枝 市 役 所

# 仮設道路工構造図 (参考図)

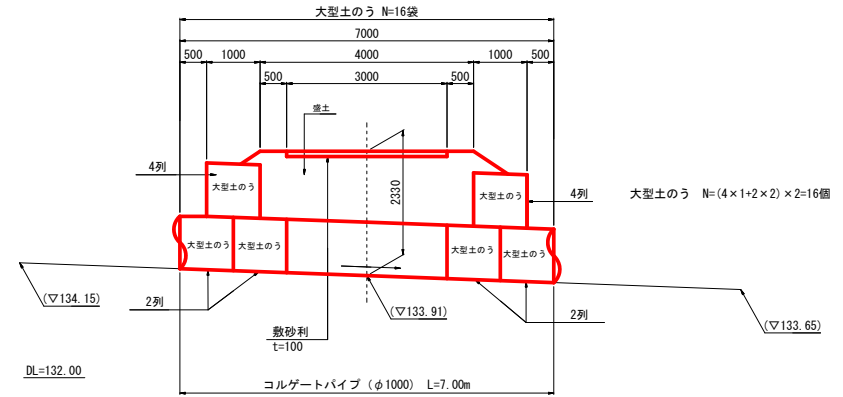
平面図

S=1:50 (S=1:100)



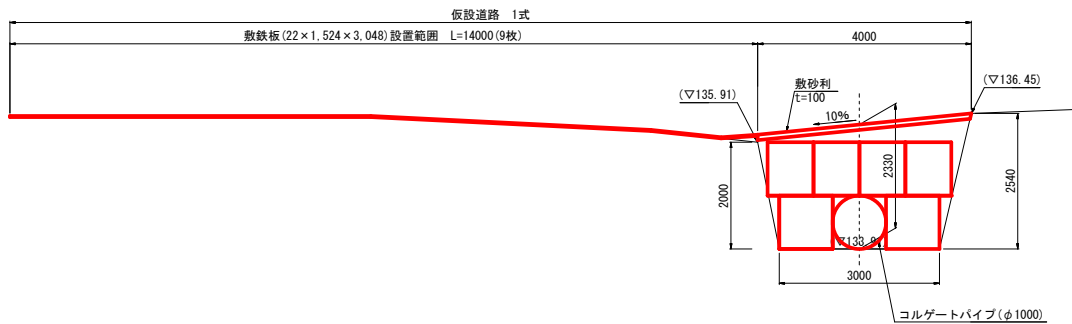
B-B断面図

S=1:50 (S=1:100)



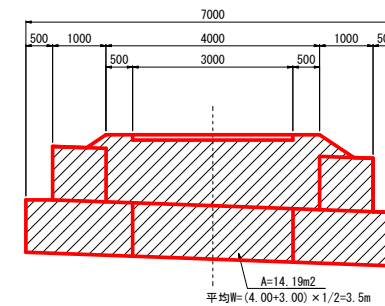
A-A断面図

S=1:50 (S=1:100)



土工図

S=1:50 (S=1:100)



(大型土のう) (仮設水路)  
控除体積  $V=16 \times 1.00 + 0.50 \times 0.50 \times \pi \times 7.00 = 21.50\text{m}^3$

## 施工時における留意事項

- 設計においては非出水期の施工や、上流部が閉塞している等からコルゲートパイプφ1000の計画とした。
- 施工時において再度確認・検討すること。
- 本計画図は参考図とし現場状況に合わせ設置位置や構造等を適宜変更すること。

## ◆仮設道路数量表

名 称	規格・仕様	算 式	数 量	1式当り
大型土のう		$(4 \times 1 + 2 \times 2) \times 2 = 16$	16	袋 設置・撤去
コルゲートパイプ	φ1000		7.0	m
敷砂利	再生砕石, t=100	$3.00 \times 4.00 = 12.00$	12	m <sup>2</sup>
盛土	路体盛土	$14.19 \times 3.50 (\text{平均}) - 21.50 (\text{控除}) = 28.17$	28	m <sup>3</sup>
盛土撤去	同上		28	m <sup>3</sup>
敷鉄板	22×1,524×3,048 (902kg)	$3.00 \times 14.00 = 42.00$	42	m <sup>2</sup> 設置・撤去

工 事 名	令和7年度 (市単) 岡部町野田沢地内 (寺替戸) 治山工事
工 事 箇 所	藤枝市 岡部町 野田沢 地内
図面の種類	仮設道路工構造図
縮 尺	図 示 ( )内はA3縮小
図 面 番 号	11 葉中 11
測量年月日	設計年月 令和7年12月
事 務 所 名	藤 枝 市 役 所